

令和 7 年 度 決 算 概 要 等 報 告 書

- 令 和 7 年 度 決 算 概 要
- 主 要 施 策 成 果
- 財 務 諸 表 (部 局 別 ・ 事 業 別)

大 阪 港 湾 局

令和 7 年度 決算概要等報告書（大阪港湾局） 目次

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	4
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計財務諸表及びその概要	6
(2) 会計別財務諸表	
・港湾整備事業特別会計財務諸表及びその概要	14

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 海岸事業（一般会計）	24
(2) 港湾事業（一般会計）	32
(3) 港湾総務事業（一般会計）	40
(4) 港湾整備事業（特別会計）	46

◆ 根拠法令

主 要 施 策 成 果 報 告 : 地方自治法第233条第5項

部 局 ・ 事 業 別 財 務 諸 表 : 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	2,679,282,350	2,350,830,242	2,350,830,242	0	0
港湾整備事業特別会計	8,129,368,000	8,199,667,800	8,197,917,459	0	1,750,341

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
港湾施設使用料 (港湾特会)	2,790,634,967	上屋、附属用地等使用料
財産運用収入 (港湾特会)	2,613,072,030	港湾用地貸付料
繰越金 (港湾特会)	1,111,781,225	令和7年度港湾整備事業特別会計歳計剰余金

(2) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
財産運用収入 (港湾特会)	1,246,200	港湾用地貸付料について納付が滞納されているもの
港湾施設使用料 (港湾特会)	370,741	上屋、附属用地等使用料で納付が滞納されているもの
違約金及び延納利息 (港湾特会)	133,400	過去からの港湾用地貸付料に係る滞納に関連するもの

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	5,414,859,700	4,732,135,996	427,256,725	255,466,979
港湾整備事業特別会計	8,129,368,000	7,169,805,845	432,575,905	526,986,250

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
港湾整備事業費 (港湾特会)	432,575,905	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため
海岸保全費	329,412,100	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため
港湾整備費	86,852,725	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
港湾整備事業費 (港湾特会)	525,986,250	港湾整備費等において、当初見込み額を下回ったため
港湾整備費	134,463,152	国直轄事業負担金等において、当初見込み額を下回ったため
港湾総務費	93,762,049	大阪港湾局運営費負担金等において、当初見込み額を下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	22	23	▲ 0	I 流動負債	3,523	3,639	▲ 116
現金預金	—	—	—	地方債	3,523	3,639	▲ 116
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	22,672	24,086	▲ 1,414
その他流動資産	22	22	—	地方債	22,672	24,086	▲ 1,414
II 固定資産	177,486	180,762	▲ 3,276	長期借入金	—	—	—
事業用資産	153	223	▲ 70	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	153	223	▲ 70	その他長期借入金	—	—	—
土地	76	76	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	41	108	▲ 67	その他引当金	—	—	—
工作物	4	5	▲ 1	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	26,195	27,726	▲ 1,530
浮標等	33	35	▲ 2	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	151,313	153,059	▲ 1,746
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,746	▲ 3,446	1,700
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	142,784	147,268	▲ 4,483				
有形固定資産	142,784	147,268	▲ 4,483				
土地	81,797	81,797	—				
建物	133	115	18				
工作物	60,855	65,356	▲ 4,502				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	3	—	3				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	34,474	33,199	1,275				
投資その他の資産	71	71	—				
出資金	71	71	—				
法人等出資金	71	71	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	177,508	180,785	▲ 3,276	純資産の部合計	151,313	153,059	▲ 1,746
				負債及び純資産の部合計	177,508	180,785	▲ 3,276

部 局：大阪港湾局 会 計：一般会計

行政コスト計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,969	1,754	216
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	820	849	▲ 29
国庫支出金(行政費用充当)	3	4	▲ 0
財産収入	117	110	7
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,029	791	238
2 行政費用	8,295	9,644	▲ 1,350
税運動費用	—	—	—
給与関係費	0	0	0
物件費	518	511	8
維持補修費	670	732	▲ 62
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	940	879	61
国直轄事業負担金	648	1,926	▲ 1,278
繰出金	—	—	—
減価償却費	5,519	5,597	▲ 78
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 6,325	▲ 7,891	1,565

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	14	14	—
受取利息及び配当金	14	14	—
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	106	76	30
地方債利息・手数料	106	76	30
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 93	▲ 62	▲ 30
通常収支差額	▲ 6,418	▲ 7,953	1,535
特別収支の部			
1 特別収入	367	742	▲ 375
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	367	742	▲ 375
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	24	123	▲ 99
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	14	—	14
災害復旧費	2	—	2
過年度修正損	9	123	▲ 115
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	343	619	▲ 276
当期収支差額	▲ 6,075	▲ 7,334	1,259
一般財源等配分調整額	2,836	4,578	▲ 1,742
再計	▲ 3,239	▲ 2,756	▲ 483

部 局：大阪港湾局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,970	1,753	217
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	820	849	▲ 29
国庫支出金(行政支出充当)	3	4	▲ 0
財産収入	117	110	7
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,030	791	239
行政支出	2,776	4,047	▲ 1,271
税連動支出	—	—	—
給与関係費	0	0	0
物件費	518	511	8
維持補修費	670	732	▲ 62
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	940	879	61
国直轄事業負担金	648	1,926	▲ 1,278
繰出金	—	—	—
金融収入	14	14	—
受取利息及び配当金	14	14	—
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	106	76	30
地方債利息・手数料	106	76	30
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	2	—	2
災害復旧費	2	—	2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 901	▲ 2,356	1,455

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	367	742	▲ 375
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	367	742	▲ 375
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,302	2,964	▲ 661
公共施設等整備支出	2,302	2,964	▲ 661
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,935	▲ 2,222	286
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,836	▲ 4,578	1,742
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,836	▲ 4,578	1,742
一般財源等配分調整額	2,836	4,578	▲ 1,742
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

部 局：大阪港湾局 会 計：一般会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	161,223	▲ 48,668	▲ 1,221	41,725	—	—	153,059
当期変動額	—	▲ 6,075	1,493	2,836	—	—	▲ 1,746
当期末残高	161,223	▲ 54,743	272	44,561	—	—	151,313

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				153,059	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設仮勘定を含む)		70			
② インフラ資産(建設仮勘定を含む)		1,319			建物取得額の増 +25 建物減価償却により -6 阪南港岸和田旧港地区(一般会計)ボード ウォーク改修工事(+319)等による工作物取 得額の増 +943 工作物減価償却により -5,445 建設仮勘定の増 +1,275 地方債の償還等により +1,889
③ その他		356			重要物品取得額の増 +3 地方債の発行等により -359
小 計		1,745	▲ 1,745		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
① その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
② その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		1,746	▲ 1,746		
当期末純資産残高				151,313	

固定資産附属明細表（一般会計）

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④＝①＋②－③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④－⑤
事業用資産	896	3	125	774	621	9	153
土地	76	—	—	76	—	—	76
建物	409	—	125	284	243	4	41
工作物	16	—	—	16	12	1	4
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	396	3	—	398	366	4	33
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	413,529	1,572	604	414,496	271,712	5,509	142,784
土地	81,797	—	—	81,797	—	—	81,797
建物	232	460	436	257	124	6	133
工作物	331,500	1,112	169	332,443	271,588	5,503	60,855
重要物品	—	3	—	3	—	—	3
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	33,199	2,838	1,562	34,474	—	—	34,474
合 計	447,624	4,415	2,292	449,748	272,333	5,519	177,415

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①＋②－③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

部 局：大阪港湾局 会 計：一般会計

法人等出資金明細表

【一般会計・大阪港湾局】

(単位:百万円)

区分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	大阪湾広域臨海環境整備センター	13	—	
	(一財) みなと総合研究財団	3	—	
	(一財) 沿岸技術研究センター	2	—	
	小 計	17	—	
有価証券	堺泉北埠頭(株)	54	—	
	小 計	54	—	
	合 計	71	—	

注記（一般会計・大阪港湾局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

① 大阪港湾局の概要

- 国際競争力があり、利用者ニーズに合った使いやすい港をめざして、令和 2 年 10 月 1 日から、大阪市と大阪府の港湾局を統合した「大阪港湾局」を共同設置し、大阪港と府営港湾（堺泉北港、阪南港、二色港、泉佐野港、泉州港、尾崎港、淡輪港、深日港）を一元管理しています。
- 公有水面埋立免許事務、海岸・港湾の管理、港湾の開発及び振興、港湾、海岸、漁港施設の設計・工事施工、港湾計画及び海岸保全基本計画の策定などの仕事をしています。

② 当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 大阪港湾局の運営等に従事するための職員の人件費や局の運営に要する経費のうち、大阪府が負担すべき額を大阪市に対する負担金（大阪港湾局運営費負担金のうち 924 百万円）として計上しています。

大阪港湾局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 大阪港湾局では、国際競争力の強化や災害に強く、安全で使いやすい港の実現のため、インフラの整備及び維持管理等を実施しており、岸壁や防潮堤などの「インフラ資産」が大阪港湾局の総資産の 80.4%を占めている。
- ・ 純資産比率は 85.2%、インフラ資産の老朽化率は 81.7%となっている。また、府民一人当たりのインフラ資産額は 16 千円（令和 8 年 4 月 1 日大阪府人口 8,764,670 人）である。
- ・ これらの財源は国庫支出金や地方債及び一般財源等であり、当期は地方債が負債総額の全てを占めている。

（当年度の主な変化）

- ・ 当年度は、資産が 32 億 76 百万円の減、負債が 15 億 30 百万円の減となり、純資産が 17 億 46 百万円の減となった。
- ・ 資産の減少は、建設仮勘定が 12 億 75 百万円増加した一方、減価償却によりインフラ資産が 44 億 83 百万円減少したことによるものである。
- ・ 負債の減少は、地方債の償還によるものである。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 通常収支の部における行政収入では、使用料及び手数料が 41.6%を、港湾整備事業特別会計からの雑入など其他行政収入が 52.3%を占めている。
- ・ 通常収支の部における行政費用では、港湾施設などのインフラ資産を保有していることから、それらの減価償却費が 55 億 19 百万円で 66.5%を占めている。
- ・ 特別収支の部における特別収入では、インフラ資産の整備にかかる国庫支出金が全てを占めている。

（当年度の主な変化）

- ・ 通常収支では、行政収入で港湾整備事業特別会計からの雑入など其他行政収入が前年度に比べて 2 億 38 百万円増加した一方、行政費用で国直轄事業負担金が 12 億 78 百万円減少したこと等により、通常収支差額が 15 億 35 百万円の増となっている。
- ・ 特別収支では、特別収入としてインフラ資産の整備にかかる国庫支出金（3 億 67 百万円）を、特別費用としてインフラ資産の更新工事に伴う固定資産除却損（14 百万円）を計上したことにより、特別収支差額が 3 億 43 百万円（対前年度比▲276 百万円）となっている。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 港湾整備事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	38,198	37,609	589	I 流動負債	954	1,028	▲ 74
現金預金	1,028	1,112	▲ 84	地方債	954	1,028	▲ 74
歳計現金等	1,028	1,112	▲ 84	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	2	7	▲ 5	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	2	7	▲ 5	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	4,817	5,772	▲ 954
その他流動資産	37,168	36,490	678	地方債	4,817	5,772	▲ 954
II 固定資産	123,294	121,944	1,350	長期借入金	—	—	—
事業用資産	58,620	58,620	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	58,620	58,620	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	58,617	58,617	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	3	3	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	5,772	6,800	▲ 1,028
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	155,720	152,753	2,967
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2,967	3,256	▲ 289
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	54,129	54,023	107				
有形固定資産	54,129	54,023	107				
土地	51,328	51,676	▲ 348				
建物	785	670	115				
工作物	2,017	1,677	339				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	1,085	1,231	▲ 145				
投資その他の資産	9,459	8,070	1,388				
出資金	502	502	—				
法人等出資金	502	502	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	8,957	7,568	1,388				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	8,957	7,568	1,388				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	161,492	159,552	1,939	純資産の部合計	155,720	152,753	2,967
				負債及び純資産の部合計	161,492	159,552	1,939

部 局：大阪港湾局 会 計：港湾整備事業特別会計

行政コスト計算書（自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	6,455	9,193	▲ 2,738
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,784	2,773	11
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	2,614	2,617	▲ 2
寄附金	—	—	—
繰入金	999	815	184
特別会計繰入金	999	815	184
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	2,903	▲ 2,903
その他行政収入	58	85	▲ 28
2 行政費用	5,286	6,967	▲ 1,681
税運動費用	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	584	499	85
維持補修費	495	274	221
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,537	2,567	▲ 31
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,451	1,317	134
減価償却費	219	174	45
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	2,136	▲ 2,136
行政収支差額	1,169	2,226	▲ 1,057

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	19	2	17
受取利息及び配当金	19	2	17
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	0	1	▲ 1
地方債利息・手数料	0	1	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	19	1	18
通常収支差額	1,188	2,227	▲ 1,038
特別収支の部			
1 特別収入	716	—	716
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	198	—	198
過年度修正益	518	—	518
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	3	46	▲ 43
固定資産売却損	3	—	3
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	46	▲ 46
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	713	▲ 46	759
当期収支差額	1,902	2,181	▲ 279
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,902	2,181	▲ 279

部 局：大阪港湾局 会 計：港湾整備事業特別会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	7,067	9,198	▲ 2,131
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,791	2,777	14
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	2,613	2,617	▲ 4
寄附金	—	—	—
繰入金	999	815	184
特別会計繰入金	999	815	184
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	606	2,903	▲ 2,297
その他行政収入	58	85	▲ 28
行政支出	5,228	4,670	558
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	613	499	114
維持補修費	495	274	221
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,655	2,567	87
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,465	1,330	135
金融収入	19	2	17
受取利息及び配当金	19	2	17
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	1,859	4,530	▲ 2,671

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,942	6,117	▲ 4,175
公共施設等整備支出	554	1,006	▲ 452
基金積立金	1,388	5,111	▲ 3,723
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1,388	5,111	▲ 3,723
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,942	▲ 6,117	4,175
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 84	▲ 1,588	1,504
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 84	▲ 1,588	1,504
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	1,112	2,699	▲ 1,588
形式収支	1,028	1,112	▲ 84
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	1,028	1,112	▲ 84

部 局：大阪港湾局 会 計：港湾整備事業特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	120,006	▲ 8,151	58,793	—	4,572	22,467	152,753
当期変動額	—	1,902	1,065	—	—	—	2,967
当期末残高	120,006	▲ 6,249	59,858	—	4,572	22,467	155,720

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				152,753	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設仮勘定を含む)		1			
② インフラ資産(建設仮勘定を含む)	76				
③ その他	2,302				その他の基金の増 +1,388 地方債の償還等により +914
小 計	2,378	1	2,378		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
① その他の資産(負債を伴わないもの)	589				現金預金の減 -84 未収金の減 -5 その他流動資産の増 +678
② その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	589		589		
I～IIIの増減合計	2,968	1	2,967		
当期末純資産残高				155,720	

部 局：大阪港湾局 会 計：港湾整備事業特別会計

固定資産附属明細表（港湾整備事業特別会計）

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④＝①＋②－③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④－⑤
事業用資産	58,623	2,352	2,352	58,623	3	0	58,620
土地	58,617	2,352	2,352	58,617	—	—	58,617
建物	6	—	—	6	3	0	3
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	76,719	942	616	77,044	22,915	219	54,129
土地	51,676	—	348	51,328	—	—	51,328
建物	6,001	446	268	6,179	5,394	63	785
工作物	19,042	496	—	19,537	17,521	156	2,017
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	1,231	789	934	1,085	—	—	1,085
合 計	136,573	4,082	3,902	136,753	22,918	219	113,835

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①＋②－③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

部 局：大阪港湾局 会 計：港湾整備事業特別会計

基金附属明細表

【港湾整備事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	7,568	1,388	—	8,957	—	8,957
港 湾 施 設 整 備 基 金	7,568	1,388	—	8,957	—	8,957
合 計	7,568	1,388	—	8,957	—	8,957

法人等出資金明細表

【港湾整備事業特別会計】

(単位：百万円)

区分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(公財)大阪府漁業振興基金	500	—	
	地方公共団体金融機構	2	—	
合 計		502	—	

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【港湾整備事業特別会計】

(単位: 百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額 1,902

ア 固定資産の増減	24
減価償却費	219
固定資産売却益(損)	▲ 196
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	5
未収金の増加(減少)	5
還付未済金の増加(減少)	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入・戻入額	—
賞与等引当金繰入・戻入額	—
賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入・戻入額	—
退職手当引当金繰入・戻入額	—
退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入・戻入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	▲ 72
棚卸資産の原価に算入する支出額	▲ 72
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—

キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額 1,859

注記（港湾整備事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 433

主なもの：港湾整備費 225 百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

① 事業の概要

港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要なふ頭用地、上屋、荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っています。

② 当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ 造成に要した資金の支払利息（事業実施中のものに限る。）は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

○ 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なります。なお、本会計の実残高は 8,272 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

○ 大阪港湾局の運営等に従事するための職員の人件費や局の運営に要する経費のうち、大阪府が負担すべき額を大阪市に対する負担金（総務費のうち 445 百万円）として計上しています。

大阪港湾局財務の概要【港湾整備事業特別会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 港湾整備事業特別会計では、港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要なふ頭用地、上屋及び荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っている。このため、総資産のうち、港湾機能施設などの固定資産が76.3%を占めている。
- ・ 純資産比率は96.4%、インフラ資産の老朽化比率は89.1%となっている。
- ・ インフラ資産の取得財源としては地方債であり、当年度は負債総額の全てを占めている。

（当年度の主な変化）

- ・ 当年度における流動資産は、歳計現金等の減少により現金預金が84百万円減少した一方、未成土地の増加に伴ってその他流動資産が6億78百万円増加したことにより、5億89百万円の増となった。
- ・ 当年度における固定資産は、インフラ資産の土地が3億48百万円減少した一方、インフラ資産の工作物が3億39百万円増加、その他基金が13億88百万円増加したこと等により、固定資産は13億50百万円の増となった。
- ・ 当年度における負債は、地方債の償還により10億28百万円の減となっている。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 行政収支の部の行政収入では、使用料及び手数料が43.1%、財産収入が40.5%を占めている。
- ・ 行政収支の部の行政費用では、市町村交付金などの負担金・補助金・交付金等が48.0%、これまでにインフラ資産等の取得に要した地方債の償還費用である公債管理特別会計への繰出金が27.4%を占めている。

（当年度の主な変化）

- ・ 行政収入では、公債管理特別会計からの繰入金が1億84百万円増加した一方、港湾用地売却収入の減少に伴って事業収入（特別会計）が29億3百万円減少したことにより、当年度では27億38百万円の減となっている。
- ・ 行政費用では、施設補修等の工事請負費の増加により維持補修費が2億21百万円増加し、公債管理特別会計への繰出金が1億34百万円増加した一方、その他行政費用が21億36百万円減少したことから、当年度では16億81百万円の減となっている。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 海岸事業(一般会計) (目) 海岸保全費

事業の概要

海岸施設(防潮堤・海岸護岸・水門等)の適切な維持管理及び整備を行い、高潮災害、地震津波災害から府民の人命・財産を守る。

(単位: 円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,242,385,700	306,072,350	440,000,000	39,506,000	456,807,350
決 算 額	885,731,822	208,185,350	275,000,000	40,409,932	362,136,540

※予算現額と決算額の差額の主な要因: 翌年度に事業費を繰り越したため。(329,412,100 円)

事業の成果

海岸施設改修費・海岸維持管理費

■施策目標

- 海岸保全施設の維持管理においては、平成27年3月に策定した「港湾・海岸施設長寿命化計画」に基づき、個別の海岸保全施設長寿命化計画を策定し、予防保全対策を中心とした計画的な補修を実施することにより、施設の長寿命化を図る。
- 津波・高潮等の自然災害に備えた防潮堤の嵩上げや防潮鉄扉等の機能高度化(遠隔監視化等)の実施及び更なる機能高度化(省力化)の基本検討。
- 気候変動の影響を考慮した海岸保全基本計画の変更に向けて、審議会等での意見を踏まえた変更計画を策定。

■施策成果

- 老朽化対策として、泉州海岸淡輪箱作地区にて、離岸堤補修工事(写真1)を実施した。
- 高潮対策として堺新港地区(古川ポンプ場前)にて防潮堤の嵩上げ工事(写真2)に着手した。また防潮鉄扉等の機能高度化として、深日港海岸谷川東地区等において遠隔監視設備工事が完了し、更なる機能高度化に向けて、省力化の検討を実施した。
- 気候変動の影響を考慮した海岸保全基本計画の変更に向けて、審議会を開催し、答申を受けて海岸保全基本計画を変更(写真3)した。



写真1: 老朽化対策 淡輪箱作地区
【阪南市】

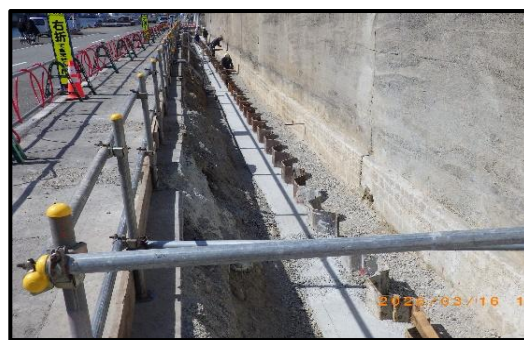


写真2: 高潮対策(堺市堺新港地区)
【堺市堺区】

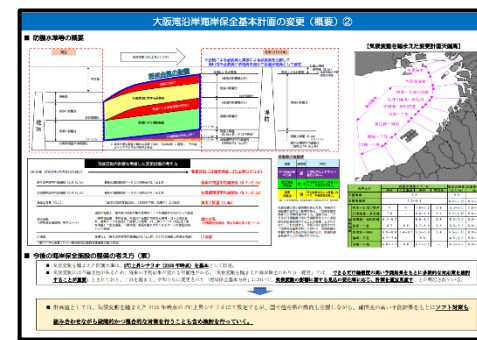


写真3: 海岸保全基本計画の変更
(大阪湾沿岸海岸保全基本計画(変更)の概要(令和8年3月))

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容及び成果
1 海岸施設改修費	770,019,700	549,440,610	尾崎港海岸尾崎地区車屋川排水機場ほか機械設備等改良工事及び維持補修工事（424 百万円）、阪南港海岸忠岡岸和田地区ほかにおける機能高度化事業（189 百万円）等を実施 ※翌年度繰越額 209,412,100 円
2 海岸維持管理費	242,366,000	226,291,212	海岸保全施設の維持管理を行うにあたり、水門等設備の点検、海岸保全区域の清掃等を実施
3 【国経済対策】海岸施設改修費	230,000,000	110,000,000	※翌年度繰越額 120,000,000 円

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	1,269	1,478	▲ 209
現金預金	—	—	—	地方債	1,269	1,478	▲ 209
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	8,685	8,996	▲ 311
その他流動資産	—	—	—	地方債	8,685	8,996	▲ 311
II 固定資産	31,023	33,002	▲ 1,978	長期借入金	—	—	—
事業用資産	7	7	▲ 1	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	7	7	▲ 1	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	7	7	▲ 1	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	9,954	10,474	▲ 520
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	21,070	22,528	▲ 1,459
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,459	▲ 1,674	216
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	29,290	31,231	▲ 1,941				
有形固定資産	29,290	31,231	▲ 1,941				
土地	4,532	4,532	—				
建物	48	25	23				
工作物	24,710	26,675	▲ 1,965				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	1,727	1,763	▲ 36				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	31,023	33,002	▲ 1,978	純資産の部合計	21,070	22,528	▲ 1,459
				負債及び純資産の部合計	31,023	33,002	▲ 1,978

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：海岸事業

行政コスト計算書（自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	40	41	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	35	36	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	—	0	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	5	0
2 行政費用	3,001	3,137	▲ 136
税運動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	95	114	▲ 20
維持補修費	262	315	▲ 53
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2,635	2,704	▲ 69
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,961	▲ 3,096	135

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	38	28	9
地方債利息・手数料	38	28	9
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 38	▲ 28	▲ 9
通常収支差額	▲ 2,999	▲ 3,124	126
特別収支の部			
1 特別収入	208	229	▲ 21
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	208	229	▲ 21
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	17	76	▲ 59
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	14	—	14
災害復旧費	2	—	2
過年度修正損	1	76	▲ 75
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	191	153	38
当期収支差額	▲ 2,808	▲ 2,971	164
一般財源等配分調整額	804	776	28
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2,004	▲ 2,196	191

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	40	41	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	35	36	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	—	0	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	5	0
行政支出	366	433	▲ 67
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	95	114	▲ 20
維持補修費	262	315	▲ 53
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	38	28	9
地方債利息・手数料	38	28	9
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	2	—	2
災害復旧費	2	—	2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 365	▲ 420	55

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	208	229	▲ 21
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	208	229	▲ 21
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	646	585	61
公共施設等整備支出	646	585	61
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 438	▲ 355	▲ 83
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 804	▲ 776	▲ 28
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 804	▲ 776	▲ 28
一般財源等配分調整額	804	776	28
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：海岸事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	45,023	▲ 44,220	1,652	20,073	—	—	22,528
当期変動額	—	▲ 2,808	545	804	—	—	▲ 1,459
当期末残高	45,023	▲ 47,028	2,198	20,877	—	—	21,070

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				22,528	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設仮勘定を含む)		1			
② インフラ資産(建設仮勘定を含む)		1,458			建物取得額の増 +25 建物減価償却により -1 尾崎港尾崎地区(一般会計)車屋川排水機 場電気設備改良工事(+194)等による工作物 取得額の増 +611 工作物減価償却により -2,575 建設仮勘定の減 -36 地方債の償還等により +520
③ その他					
小 計		1,459	▲ 1,459		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
① その他の資産(負債を伴わないもの)					
② その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計		1,459	▲ 1,459		
当期末純資産残高				21,070	

固定資産附属明細表（海岸事業）

【大阪港湾局】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④＝①＋②－③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④－⑤
事業用資産	11	－	－	11	4	1	7
土地	－	－	－	－	－	－	－
建物	11	－	－	11	4	1	7
工作物	－	－	－	－	－	－	－
立木竹	－	－	－	－	－	－	－
船舶	－	－	－	－	－	－	－
浮標等	－	－	－	－	－	－	－
航空機	－	－	－	－	－	－	－
インフラ資産	133,106	708	73	133,741	104,451	2,635	29,290
土地	4,532	－	－	4,532	－	－	4,532
建物	28	25	－	53	5	1	48
工作物	128,545	684	73	129,156	104,446	2,634	24,710
重要物品	－	－	－	－	－	－	－
図書	－	－	－	－	－	－	－
リース資産	－	－	－	－	－	－	－
ソフトウェア	－	－	－	－	－	－	－
建設仮勘定	1,763	673	709	1,727	－	－	1,727
合 計	134,880	1,381	782	135,479	104,455	2,635	31,023

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①＋②－③
事業用資産	－	－	－	－	－
地上権	－	－	－	－	－
特許権等	－	－	－	－	－
インフラ資産	－	－	－	－	－
地上権	－	－	－	－	－
特許権等	－	－	－	－	－
合 計	－	－	－	－	－

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：海岸事業

注記（事業別財務諸表：海岸事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

高潮、津波等による被害から海岸を防護するために海岸防潮堤の機能強化、海岸環境の整備を行うとともに、海岸施設の維持管理を行っています。

(2)港湾事業(一般会計) (目) 港湾整備費

事業の概要

国際競争力の強化に向けて、港湾機能の強化を図り、港湾施設の整備及び改良を行う。

また、所管区域の水域施設（航路・泊地）、係留施設（岸壁・物揚場等）などの港湾施設の維持管理や主要外貿埠頭における保安対策を図るとともに、老朽化施設の計画的な補修を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,054,348,000	191,448,000	900,000,000	2,110,621,000	▲147,721,000
決 算 額	2,833,032,123	162,680,000	848,000,000	1,909,335,058	▲86,982,935

※予算現額と決算額の差額の主な要因：・翌年度に事業費を繰り越したため。(86,852,725 円)

・国直轄事業負担金について、国事業計画の変更に伴い、府負担額が当初の見込みを下回ったため。

事業の成果

港湾維持管理費、港湾施設改修費

■施策目標

- ・港湾の防災機能の向上のため港湾施設の耐震化を図る。港湾施設の維持管理においては、平成 27 年 3 月に策定した「港湾・海岸施設長寿命化計画」に基づき、個別の港湾施設維持管理計画を策定し、予防保全対策を中心とした計画的な補修を実施することにより、施設の長寿命化を図る。

■施策成果

- ・港湾施設の耐震化や老朽化施設の予防保全対策として、阪南港貝塚大橋耐震対策工事（写真 1）や同港岸和田旧港地区ボードウォーク改修工事、防舷材補修工事等を実施し、施設の長寿命化を図った。

港湾建設費、国直轄事業負担金

■施策目標

- ・中古車、合板、コンテナ等を主要貨物とする堺泉北港では、船舶の大型化及び物流機能の強化に向けた港湾施設の整備及び改良を推進する。

■施策成果

- ・物流機能の強化に向けた港湾施設の整備及び改良として、堺泉北港汐見沖地区夕風第 2 号岸壁の上部工架設工事（写真 2）や同港汐見第 3 号岸壁において岸壁更新工事（写真 3）等を実施した。



写真 1
阪南港貝塚大橋
耐震対策状況
(貝塚市)

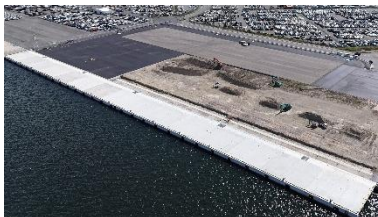


写真 2
堺泉北港夕風第 2 号岸壁
整備状況
(泉大津市)



写真 3
堺泉北港汐見第 3 号岸壁
上部工撤去状況
(泉大津市)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容及び成果
1 港湾維持管理費	335,733,620	313,554,211	府営 8 港湾の港湾施設等の維持管理及び港湾保安対策事業等を実施
2 港湾環境整備費	229,127,000	196,810,092	府営 8 港湾の港湾施設等の植栽、除草及び清掃等を実施
3 港湾建設費	423,863,000	410,079,950	国際競争力強化のための港湾機能の向上を目的として、堺泉北港泉北 7 区 汐見第 3 号岸壁更新工事 (315 百万円) 等を実施 ※翌年度繰越額 11,869,925 円
4 港湾施設改修費	1,301,315,380	1,258,103,420	港湾施設の更新・補修及び港湾施設の耐震化を図るため、阪南港貝塚大橋 耐震対策工事 (712 百万円)、阪南港岸和田旧港地区ボードウォーク改修 工事 (46 百万円)、防舷材補修工事等 (52 百万円) 等を実施 ※翌年度繰越額 20,982,800 円
5 国直轄事業負担金	702,000,000	647,627,450	港湾法の規定に基づき、地方公共団体が負担する経費として、堺泉北港汐 見沖地区夕風第 2 号岸壁整備事業 (648 百万円) を実施
6 【国経済対策】港湾建設費	54,000,000	0	※翌年度繰越額 54,000,000 円

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	22	23	▲ 0	I 流動負債	2,254	2,162	92
現金預金	—	—	—	地方債	2,254	2,162	92
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	13,987	15,090	▲ 1,103
その他流動資産	22	22	—	地方債	13,987	15,090	▲ 1,103
II 固定資産	146,463	147,760	▲ 1,297	長期借入金	—	—	—
事業用資産	147	216	▲ 69	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	147	216	▲ 69	その他長期借入金	—	—	—
土地	76	76	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	35	101	▲ 66	その他引当金	—	—	—
工作物	4	5	▲ 1	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	16,242	17,252	▲ 1,010
浮標等	33	35	▲ 2	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	130,243	130,531	▲ 287
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 287	▲ 1,772	1,484
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	113,495	116,037	▲ 2,542				
有形固定資産	113,495	116,037	▲ 2,542				
土地	77,265	77,265	—				
建物	85	90	▲ 5				
工作物	36,145	38,682	▲ 2,537				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	3	—	3				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	32,748	31,436	1,312				
投資その他の資産	71	71	—				
出資金	71	71	—				
法人等出資金	71	71	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	146,485	147,783	▲ 1,298	純資産の部合計	130,243	130,531	▲ 287
				負債及び純資産の部合計	146,485	147,783	▲ 1,298

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾事業（一般会計）

行政コスト計算書（自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,929	1,712	217
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	785	812	▲ 27
国庫支出金(行政費用充当)	3	3	—
財産収入	117	110	7
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,024	787	237
2 行政費用	4,368	5,634	▲ 1,266
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	423	393	30
維持補修費	408	417	▲ 9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6	5	1
国直轄事業負担金	648	1,926	▲ 1,278
繰出金	—	—	—
減価償却費	2,883	2,893	▲ 10
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,439	▲ 3,921	1,482

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	68	47	21
地方債利息・手数料	68	47	21
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 68	▲ 47	▲ 21
通常収支差額	▲ 2,507	▲ 3,969	1,461
特別収支の部			
1 特別収入	159	513	▲ 353
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	159	513	▲ 353
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	8	47	▲ 40
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	8	47	▲ 40
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	152	465	▲ 314
当期収支差額	▲ 2,356	▲ 3,503	1,148
一般財源等配分調整額	1,121	2,943	▲ 1,822
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1,235	▲ 561	▲ 674

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,930	1,712	218
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	785	812	▲ 27
国庫支出金(行政支出充当)	3	3	—
財産収入	117	110	7
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,025	786	238
行政支出	1,485	2,741	▲ 1,256
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	423	393	30
維持補修費	408	417	▲ 9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6	5	1
国直轄事業負担金	648	1,926	▲ 1,278
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	68	47	21
地方債利息・手数料	68	47	21
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	376	▲ 1,076	1,453

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	159	513	▲ 353
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	159	513	▲ 353
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,656	2,379	▲ 722
公共施設等整備支出	1,656	2,379	▲ 722
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,497	▲ 1,866	369
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,121	▲ 2,943	1,822
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,121	▲ 2,943	1,822
一般財源等配分調整額	1,121	2,943	▲ 1,822
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾事業（一般会計）

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	116,200	▲ 1,101	▲ 2,874	18,306	—	—	130,531
当期変動額	—	▲ 2,356	948	1,121	—	—	▲ 287
当期末残高	116,200	▲ 3,457	▲ 1,926	19,426	—	—	130,243

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				130,531	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設仮勘定を含む)		69			
② インフラ資産(建設仮勘定を含む)	139				建物減価償却により -5 阪南港岸和田旧港地区(一般会計)ボード ウォーク改修工事(+319)等による工作物取 得額の増 +332 工作物減価償却により -2,869 建設仮勘定の増 +1,312 地方債の償還等により +1,369
③ その他		356			重要物品取得額の増 +3 地方債の発行等により -359
小 計	139	426	▲ 287		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
① その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
② その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	139	426	▲ 287		
当期末純資産残高				130,243	

固定資産附属明細表（港湾事業（一般会計））

【大阪港湾局】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④＝①＋②－③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④－⑤
事業用資産	885	3	125	763	616	9	147
土地	76	—	—	76	—	—	76
建物	398	—	125	273	239	3	35
工作物	16	—	—	16	12	1	4
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	396	3	—	398	366	4	33
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	280,423	428	96	280,756	167,261	2,874	113,495
土地	77,265	—	—	77,265	—	—	77,265
建物	204	—	—	204	119	5	85
工作物	202,954	428	96	203,286	167,142	2,869	36,145
重要物品	—	3	—	3	—	—	3
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	31,436	1,817	505	32,748	—	—	32,748
合 計	312,745	2,250	725	314,269	167,878	2,883	146,391

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①＋②－③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾事業（一般会計）

注記（事業別財務諸表：港湾事業（一般会計））

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

① 事業の概要

府営港湾における物流の効率化とともに美しい水辺環境を創造するため、係留施設やふ頭用地、緑地などの整備を行うとともに、所管区域の水域施設（航路・泊地）、外郭施設（防潮堤・水門）、係留施設（岸壁・物揚場）等の管理運営を行っています。

② 当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券は、堺泉北埠頭（株）株式 54 百万円です。

(3) 港湾総務事業(一般会計) (目) 港湾総務費

事業の概要

大阪港湾局の実施する港湾施設・海岸施設等の整備や維持管理等の事業を円滑に進めるため、総合的な企画調整や人事・予算及び決算等に関する事務を行う。

(単位：円)

	金額	財 源		内 訳	
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,118,126,000	0	0	0	1,118,126,000
決 算 額	1,013,372,051	0	0	0	1,013,372,051

※予算現額と決算額の差額の主な要因：大阪港湾局運営費負担金について、退職手当及び時間外勤務手当等の実績給が見込みを下回ったため。

事業の成果

■施策目標

- ・「大阪・関西万博」の成功に向け、来場者の安全・円滑な移動手段及び交通手段の選択肢の確保、併せて「水都大阪」の魅力PRを図る。
- ・海外観光客の増加を目指し、国際クルーズ客船の誘致促進を図るため、国際クルーズ船社等へのプロモーションや寄港に必要な受入環境の整備を実施する。

■施策成果

【港湾総務事務費<政策的経費>（海上交通環境整備）】

- ・「大阪・関西万博」来場者の安全・円滑な移動手段・交通手段の選択肢の確保及びベイエリアの活性化を図るため、堺旧港において仮設浮桟橋設置撤去並びに管理運営の環境整備を実施した。結果、大阪・関西万博期間中(4/13～10/13)の海上交通による乗船者数 115,216 人(往路 70,647 人、復路 44,569 人)のうち堺旧港～夢洲航路約 47,000 人を輸送した。

・位置図.pdf



【港湾総務事務費＜政策的経費＞（港湾振興事業）】

- ・ 7 月末から 8 月頭にかけて、海外クルーズ船社の寄港地ツアー決定権を持つ担当者や、ツアー会社に向けて、大阪の魅力を紹介する視察ツアーを実施。堺の刃物や、柏原市のワイン等、大阪南部地域を巡るツアーに同行し、堺泉北港や他的大阪府域の観光地や食の PR を行い、新たな寄港地ツアーの造成に繋がった。
- ・ 9 月 10 日から 12 日にかけて、ドイツのハンブルクで行われるクルーズ見本市「シートレード・ヨーロッパ」に、府市共同で出展を行い、こちらでも堺泉北港や、大阪南部地域を中心として府域の魅力 PR を行った。
- ・ 堺泉北港の大浜 5 号岸壁において、クルーズ客船の受け入れに必要な環境を整えるため、雨天時に濡れずにバスまで移動ができる、屋根がついた通路用の可動式テント等の備品の購入やトイレの改修工事を実施。
- ・ 大浜 5 号岸壁での外国籍のクルーズ客船などの受け入れに向けて、国際条約に基づく埠頭の保安規程の改訂を行うとともに、保安対策として必要となるフェンスや監視カメラなどの保安設備の設計を合わせて行った。
- ・ ポートセールスの結果もあり、令和 7 年度には、クルーズ船が 2 隻寄港している。



クルーズ船「guntō（ガンツウ）」 【提供：株式会社せとうちクルーズ】

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容及び成果
1 大阪港湾局運営費負担金	1,004,275,000	923,765,133	大阪港湾局運営に係る人件費及び事務費の大阪市に対する負担金に要した経費
2 港湾総務事務費＜政策的経費＞	110,470,000	87,796,465	大阪・関西万博を契機とした海上交通によるベイエリアの交流機能の充実を図るため、海上交通に係る環境整備を実施。 また、外国籍クルーズ船社への誘致活動やクルーズ客船誘致のための保安対策、航行安全対策及び施設整備を実施。 ※翌年度繰越額 10,991,900 円

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	—	—	—
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—	純資産の部	—	—	—
航空機	—	—	—	純資産	—	—	—
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	—	—	—
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾総務事業

行政コスト計算書（自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	926	873	52
税運動費用	—	—	—
給与関係費	0	0	0
物件費	0	3	▲ 3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	925	870	55
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 925	▲ 873	▲ 52

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	14	14	—
受取利息及び配当金	14	14	—
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	14	14	—
通常収支差額	▲ 912	▲ 860	▲ 52
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 912	▲ 860	▲ 52
一般財源等配分調整額	912	860	52
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	926	873	52
税連動支出	—	—	—
給与関係費	0	0	0
物件費	0	3	▲ 3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	925	870	55
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	14	14	—
受取利息及び配当金	14	14	—
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 912	▲ 860	▲ 52

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 912	▲ 860	▲ 52
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 912	▲ 860	▲ 52
一般財源等配分調整額	912	860	52
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾総務事業

注記（事業別財務諸表：港湾総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

① 事業の概要

大阪港湾局の実施する港湾施設・海岸施設等の整備や維持管理等の事業を円滑にすすめるため、総合的な企画調整や人事・予算及び決算等に関する事務を行っています。

② 当該事業に関し説明すべき固有の事項

大阪港湾局の運営等に従事するための職員の人件費や局の運営に要する経費のうち、大阪府が負担すべき額を大阪市に対する負担金（大阪港湾局運営費負担金のうち924百万円）として計上しています。

(4)港湾整備事業(特別会計) (目) 港湾整備事業費

事業の概要

堺泉北港、阪南港等における港湾施設の整備及び維持管理ならびに港湾関連用地等の埋立造成及び基盤整備を実施する。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国 庫	繰入金	繰越金	起 債	附帯歳入
予 算 現 額	8,129,368,000	0	999,436,000	848,653,000	0	6,281,279,000
決 算 額	7,169,805,845	0	999,436,000	1,111,781,225	0	6,086,700,234

※歳入歳出差引残額 1,028,111,614 円は翌年度へ繰越

※予算現額と決算額の差額の主な要因：港湾整備費について、工事進捗による精算を行ったため。

事業の成果

■施策目標

- ・府民のくらしや経済活動を支えるため、港湾機能の強化を進め、貨物・航路の誘致を図る。
- ・大阪経済の再生・活性化につながる使いやすきみなどづくりをめざし、港湾運営の効率化に取り組むとともに、物流・製造拠点の誘致を進める。

■施策成果

【港湾振興費】

- ・港湾運営会社と連携し、海外ポートセールス（写真1）による中古車等の輸出拡大に加え、大阪みなとセミナー（写真2）や集貨機能強化等に対するインセンティブによる新たな荷主の掘り起し等に努めた。

【港湾整備費】

- ・堺泉北港汐見沖地区整備事業（写真3）において、道路整備及び上下水道整備等を実施し、共に企業誘致のためのインフラ整備推進を図った。

【港湾施設費】

- ・ガントリークレーン等の港湾施設の補修工事（写真4）を実施し適切な維持管理を行った。



写真1 海外ポートセールス（オーストラリア）



写真2 大阪みなとセミナー（東京）



写真3 堺泉北港汐見沖地区整備事業



写真4 ガントリークレーン補修工事

(令和7年度実施内容：材料製作)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容及び成果
1 総務費	776,489,000	700,220,854	消費税の支払い(194百万円)、大阪港湾局運営に係る人件費及び事務費の大阪市への負担金(445百万円)等
2 公債管理特別会計繰出金	1,465,164,000	1,465,161,799	府債の発行や償還等に要する費用に充てるため、港湾整備事業特別会計から公債管理特別会計に繰り出す経費
3 港湾経営費	1,381,925,000	1,301,317,583	府営港湾施設の適切な維持管理のため、国有資産等所在地市町村交付金の支出(793百万円)、国際埠頭施設保安対策(テロ対策)警備業務等の保安対策事業(156百万円)のほか植栽維持業務(50百万円)等の維持管理業務を実施 ※翌年度繰越額 1,495,000円
4 港湾振興費	26,749,000	11,585,070	大阪みなとの利用促進や航路誘致及び港湾関連用地への企業誘致のため、旅客船の利用促進事業(5百万円)、海外ポートセールス関連経費(2百万円)、海外集貨機能強化対策事業(2百万円)等を実施
5 港湾整備費	1,036,500,000	623,907,546	臨海土地造成事業地内における埋立造成及び企業立地を推進するため、堺泉北港汐見沖地区道路整備工事(164百万円)、下水道施設整備工事(75百万円)、上水道施設整備工事(36百万円)等を実施 ※翌年度繰越額 225,023,500円
6 港湾施設費	2,053,105,000	1,679,176,993	荷さばき地等の港湾施設を良好な状態に保持するため、堺泉北港泉北6区コンテナターミナルにおけるガントリークレーン補修工事の材料製作(138百万円)や同地区における埠頭保安設備改良工事(25百万円)を実施 ※翌年度繰越額 206,057,405円
7 港湾施設整備基金積立金	1,388,436,000	1,388,436,000	府が所管する港湾施設の整備のため、港湾施設整備基金への積立を実施

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	38,198	37,609	589	I 流動負債	954	1,028	▲ 74
現金預金	1,028	1,112	▲ 84	地方債	954	1,028	▲ 74
歳計現金等	1,028	1,112	▲ 84	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	2	7	▲ 5	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	2	7	▲ 5	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	4,817	5,772	▲ 954
その他流動資産	37,168	36,490	678	地方債	4,817	5,772	▲ 954
II 固定資産	123,294	121,944	1,350	長期借入金	—	—	—
事業用資産	58,620	58,620	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	58,620	58,620	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	58,617	58,617	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	3	3	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	5,772	6,800	▲ 1,028
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	155,720	152,753	2,967
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2,967	3,256	▲ 289
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	54,129	54,023	107				
有形固定資産	54,129	54,023	107				
土地	51,328	51,676	▲ 348				
建物	785	670	115				
工作物	2,017	1,677	339				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	1,085	1,231	▲ 145				
投資その他の資産	9,459	8,070	1,388				
出資金	502	502	—				
法人等出資金	502	502	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	8,957	7,568	1,388				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	8,957	7,568	1,388				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	161,492	159,552	1,939	純資産の部合計	155,720	152,753	2,967
				負債及び純資産の部合計	161,492	159,552	1,939

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾整備事業（特別会計）

行政コスト計算書（自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	6,455	9,193	▲ 2,738
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,784	2,773	11
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	2,614	2,617	▲ 2
寄附金	—	—	—
繰入金	999	815	184
特別会計繰入金	999	815	184
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	2,903	▲ 2,903
その他行政収入	58	85	▲ 28
2 行政費用	5,286	6,967	▲ 1,681
税運動費用	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	584	499	85
維持補修費	495	274	221
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,537	2,567	▲ 31
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,451	1,317	134
減価償却費	219	174	45
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	2,136	▲ 2,136
行政収支差額	1,169	2,226	▲ 1,057

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	19	2	17
受取利息及び配当金	19	2	17
地方債発行差金	—	—	—
2 金融費用	0	1	▲ 1
地方債利息・手数料	0	1	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	19	1	18
通常収支差額	1,188	2,227	▲ 1,038
特別収支の部			
1 特別収入	716	—	716
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	198	—	198
過年度修正益	518	—	518
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	3	46	▲ 43
固定資産売却損	3	—	3
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	46	▲ 46
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	713	▲ 46	759
当期収支差額	1,902	2,181	▲ 279
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,902	2,181	▲ 279

キャッシュ・フロー計算書 (自 令和7年4月 1日・至 令和8年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	7,067	9,198	▲ 2,131
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,791	2,777	14
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	2,613	2,617	▲ 4
寄附金	—	—	—
繰入金	999	815	184
特別会計繰入金	999	815	184
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	606	2,903	▲ 2,297
その他行政収入	58	85	▲ 28
行政支出	5,228	4,670	558
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	613	499	114
維持補修費	495	274	221
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,655	2,567	87
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,465	1,330	135
金融収入	19	2	17
受取利息及び配当金	19	2	17
地方債発行差金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	1,859	4,530	▲ 2,671

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,942	6,117	▲ 4,175
公共施設等整備支出	554	1,006	▲ 452
基金積立金	1,388	5,111	▲ 3,723
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1,388	5,111	▲ 3,723
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,942	▲ 6,117	4,175
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 84	▲ 1,588	1,504
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 84	▲ 1,588	1,504
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	1,112	2,699	▲ 1,588
形式収支	1,028	1,112	▲ 84
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	1,028	1,112	▲ 84

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾整備事業（特別会計）

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	120,006	▲ 8,151	58,793	—	4,572	22,467	152,753
当期変動額	—	1,902	1,065	—	—	—	2,967
当期末残高	120,006	▲ 6,249	59,858	—	4,572	22,467	155,720

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				152,753	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設仮勘定を含む)		1			
② インフラ資産(建設仮勘定を含む)	76				
③ その他	2,302				その他の基金の増 +1,388 地方債の償還等により +914
小 計	2,378	1	2,378		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
① その他の資産(負債を伴わないもの)	589				現金預金の減 -84 未収金の減 -5 その他流動資産の増 +678
② その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	589		589		
I～IIIの増減合計	2,968	1	2,967		
当期末純資産残高				155,720	

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾整備事業（特別会計）

固定資産附属明細表（港湾整備事業（特別会計））

【大阪港湾局】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④＝①＋②－③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④－⑤
事業用資産	58,623	1,272	1,272	58,623	3	0	58,620
土地	58,617	1,272	1,272	58,617	—	—	58,617
建物	6	—	—	6	3	0	3
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	76,719	1,115	790	77,044	22,915	219	54,129
土地	51,676	—	348	51,328	—	—	51,328
建物	6,001	620	442	6,179	5,394	63	785
工作物	19,042	496	—	19,537	17,521	156	2,017
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	1,231	789	934	1,085	—	—	1,085
合 計	136,573	3,176	2,996	136,753	22,918	219	113,835

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①＋②－③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型：社会資本整備型 部 局：大阪港湾局
事業名：港湾整備事業（特別会計）

注記（事業別財務諸表：港湾整備事業（特別会計））

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

① 事業の概要

港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要な頭用地、上屋、荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っています。

② 当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ 造成に要した資金の支払利息（事業実施中のものに限る）は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

○ 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なります。なお、本会計の実残高は 8,272 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

○ 大阪港湾局の運営等に従事するための職員の人件費や局の運営に要する経費のうち、大阪府が負担すべき額を大阪市に対する負担金（総務費のうち 445 百万円）として計上しています。